

中央市 農業振興公社だより



無煙炭化器を活用して果樹剪定枝を炭化させ大気中に放出する二酸化炭素の削減を進めましょう！！

山梨県は、地球温暖化に向けた国際的な考え方「4パーミル・イニシアチブ」に取り組んでいますが、一般財団法人 中央市農業振興公社でもこの取り組みに賛同しています。果樹剪定枝の炭化を行うことは、大気中に放出される二酸化炭素の削減に留まらず、

- ・剪定枝の炭を土壌還元することによる「水はけの改善」効果。
- ・剪定枝の炭を土壌還元することによる「土壌の物理性の改善」効果。
- ・環境に配慮した生産工程の実践による産地としての「付加価値向上」

等の生産者及び産地全体への利点があります。このため、中央市農業振興公社では、道の駅とよとみ農産物直売所での「やまなしGAP」の認定取得に併せて「4パーミル・イニシアチブ」に取り組むため、令和3年度事業において「無煙炭化器」2台導入し、果樹栽培者の脱炭素に向けた取り組みを支援しています。



土壌分析の結果の説明会を開催しました。

1月に募集した土壌分析を依頼して頂いた方に、分析結果の詳細な説明会を開催しました。あわせて、中北農務事務所の方々を講師に呼び、土づくりなどの分析講義を行いました。



中央市・御前崎市 姉妹交流促進事業

御前崎市

旨いもの物産展・即売会

日時

令和5年5月6日（土）7日（日）

場所

道の駅とよとみ 交流センター

中央市と御前崎市観光協会では、「海の保養所契約」を結んでいます。今年の夏も、中央市の皆様にお越しいただき、御前崎の海を楽しんでいただきます様、心からお待ちしております。

5月6日、7日は御前崎市の海産物と御前崎茶を販売しますので是非、足をお運びください。

御前崎観光協会より



これから独立して農業を始めていきたい方に！



令和5年度

野菜栽培 営農講座

(入門編)

播種～収穫までを
体験してみたい方に！

農地の有効活用や直売所の品目拡大を目指して、
野菜類の栽培技術の向上や新規作物導入の
ために育苗や栽培管理などの実務の研修会を開催します。

なお、作業ができる服装と軍手を準備して、
ご参加をお願いします。(原則的に継続受講とします)

定員	15名程度
講師	中北農務事務所より講師をお願いしています。
会場	(一財) 中央市農業振興公社 (桐田)
開講日	5月下旬より翌年1月までの10回程度
費用	2,000円 (資材・教材代)
申込方法	(一財) 中央市農業振興公社で電話にて受付
申込期限	5月19日 (金) まで

講義内容とスケジュール予定

- ① 新しい種類、品種の栽培
- 第1回 5月下旬 開講式、落花生、枝豆の播種
- 第2回 6月上旬 サツマイモの植え付け
- 第3回 6月下旬 キャベツの播種

・・・計10回実施予定。

【栽培予定品目】生育状況により開催日時、内容の変更あり
・ブロッコリー、カリフラワー、レタス、アレッタなど
・講習 (座学) : 農薬の適正使用、土づくり等

申し込み・問い合わせ先

(一財) 中央市農業振興公社 (電話) 055-269-2411 (FAX) 055-269-2412

新規就農 希望者農業技術研修

(実践編)

令和5年度



中央市農業振興公社の技術指導の下で本格的な就農を目指す方を対象とした
長期間の就農研修を開講します。特に、農業に就いてみたいが野菜栽培等の農業技術や
農業経営に自信がまだない方、農業経験が浅いが就農を目指したい方などが対象です。

中央市農業振興公社が土づくりから栽培まで一貫した研修を提供していきます。

定員	5名程度
会場	(一財) 中央市農業振興公社 (桐田)
開講日	5月下旬より翌年まで
費用	1,000円 (資材・教材)
申込方法	(一財) 中央市農業振興公社で電話にて受付
申込期限	4月28日 (金) まで

講義内容とスケジュール予定

公社が開催する野菜などの栽培講習会 (不定期) に参加し、
原則として各自が、栽培する露地野菜の播種・育苗・病虫害防除
などの実践・研修と指導を行う。営農講座への参加も可能

申し込み・問い合わせ先

(一財) 中央市農業振興公社 (電話) 055-269-2411 (FAX) 055-269-2412